

画像キャプション

クルマが自分で駐車スペースを探す技術をボッシュが開発

ボッシュは、駐車支援機能に含まれる超音波センサーを活用し、空いている路肩の駐車スペースを探すようプログラミングしています。現在、ドイツの新車の約3分の1にこうした駐車支援機能が装備されています。この機能を搭載した車両は、車速 50km/h 以上で走行中でも、路肩に空きスペースがあれば、それを的確に検知します。



プレスフォト No.
1-BBM-22056

参照プレスリリース
PI9183

報道目的の場合は、画像はご自由にお使いください。ただし、使用される場合には「提供: Bosch」と明記してくださいようお願いいたします。

ボッシュが報道関係者向けに提供しているその他画像については、下記WEBサイトをご覧ください。

www.bosch-press.com

www.bosch.com